日本国語教育学会主催

第80回記念　国語教育全国大会

豊かな言語生活を拓く国語教育の創造 ―「深い学び」を実現する単元学習の開発―

本学会は、幼稚園・保育所から大学までの会員がお互いに国語教育の実践について学び合う会です。会員はもちろん、会員以外の方も共に学び合う会がこの全国大会です。本学会では一貫して国語単元学習の開発と実践を目指してきました。本年度、第80回記念大会を開催するに当たって、魅力のある大会となりますよう検討を重ねてきました。言葉をもとに、「主体的・対話的で深い学び」の実現が可能な豊かな言語生活を拓く国語教育を目指すとともに、これからの時代の教育の動向を踏まえて、右記の通り大会主題を設定しました。

第80回の記念大会にふさわしく、多くの方々が参加しやすい大会となるようプログラムを設定しました。1日目は国語単元学習の魅力や課題についての理解を図るために、実践化と価値付けをします。2日目は午前中に小学校6授業・中学校4授業の展開と協議、午後に校種別分科会、単元学習実践研究発表を行います。第80回記念大会では、これからの時代に求められる教育の基本的な考え方を取り入れながら、本学会で探究してきた幼児・児童・生徒中心の「国語単元学習」の実践理論、実践方法がさらに充実発展するよう、授業提案と研究提案での議論の深まりを期待しています。国語教育を推進する仲間と交流し、新たな展望がもてる研修の機会となりますよう、大会委員一同努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

日本国語教育学会会長　田近　洵一
日本国語教育学会理事長　桑原　隆
第80回記念大会委員長　髙橋　邦伯

【期日】平成29年8月5日（土）、8月6日（日）

【会場】［1日目］文京シビックセンター
［2日目］文京区立窪町小学校

【後援】文部科学省・国立教育政策研究所・東京都教育委員会・神奈川県教育委員会・千葉県教育委員会・埼玉県教育委員会・文京区教育委員会

【参加費】（大会当日受付で納付）
学会員　3500円
一　般　4000円
（当日入会された方には500円を返金します。）
学　生　2000円（大学院生も学生証提示により可）
◎予約受付はしておりません。すべて「大会当日受付」です。

【問い合わせ先】日本国語教育学会
〒112―0003
東京都文京区春日2―14―10　エイセンビル103
☎03―6801―5951
Fax 03―6801―5952

【会場案内図】

1日目　文京シビックセンター

東京都文京区春日1―16―21
※懇親会会場：文京シビックセンター26階スカイホール
当日の申し込みも可能です。

2日目　文京区立窪町小学校

東京都文京区大塚3―2―3
※各自、室内履きをご持参ください。

1日目　8月5日（土）

受付（9時40分～）

◎**午前の部**（進行）大会副委員長　山下　直

開会（10時10分）

☆開会挨拶　大会委員長　髙橋　邦伯

☆基調提案（10時15分～10時35分）
「深い学び」を実現する単元学習の開発
本学会研究部長　鳴島　甫

☆基調提案に基づく実践報告（10時35分～11時50分）
テーマ「**深い学び**」を実現する単元学習の開発
（進行）大会副委員長　山下　直
（実践報告者）
佐賀県教育庁東部事務所　長野　篤志
千葉県南房総市立富山中学校　石村　由里
埼玉県立不動岡高等学校　神田恵美子

☆総括（11時50分～12時10分）
本学会理事長　桑原　隆

◎**午後の部**（進行）大会副委員長　笠井　正信

☆総会（13時～13時30分）

☆シンポジウム（13時40分～15時20分）
テーマ「**深い学び**」を実現する単元学習の開発
（コーディネーター）本学会編集部長　府川源一郎
（シンポジスト）
東京成徳短大　福山多江子
東京経営短大　井出　一雄
大阪・昭和中　植田　恭子
京都・立命館中・高　内田　剛

☆講演（15時30分～16時30分）
学び手を育てる「深い学び」
―国語教育の明日をひらく―
本学会会長　田近　洵一

2日目　8月6日（日）

受付（9時～）

◎**午前の部**（9時30分～11時50分）

☆授業と協議　小学校6展開、中学校4展開

◎**午後の部**（13時～16時30分）

☆校種別分科会　研究発表と協議（13時～15時10分）
幼稚園・保育所分科会1、
小学校分科会10、
中学校分科会5、高等学校分科会4

☆単元学習実践研究発表（15時25分～16時30分）
大学部会シンポジウム

☆幼稚園・保育所部会講演会（15時25分～16時30分）

※内容は裏面参照

※授業展開と協議、校種別分科会、単元学習研究発表等の会場の教室については、大会要項に掲載します。

※2日目の参加者は、室内履きをご持参ください（会場でも販売します）。

授業と協議（9時30分～11時50分）

	校種学年	授業者	単元名等	指定討論者	指定討論者兼司会者
1	小学校2年A	田村香代子（東京・高井戸小）	※単元名は要項に記載します。	大内敏光（本学会理事）	眞瀬敦子（学校教育支援センター練馬）
2	小学校2年B	岡崎智子（東京・八成小）		小川雅子（山形大）	迎　勝彦（上越教育大）
3	小学校4年A	笠原　登（本学会理事）		望月善次（岩手大）	新垣英一（神奈川・宮崎台小）
4	小学校4年B	横田経一郎（千葉・南房総教育事務所）		植山俊宏（京都教育大）	福永睦子（秀明大）
5	小学校5年A	白坂洋一（筑波大附属小）		上谷順三郎（鹿児島大）	朴木一史（東京・清和小）
6	小学校5年B	山本賢一（埼玉・戸塚北小）		佐藤明宏（香川大）	中山厚子（本学会理事）
7	中学校1年	廿樂裕貴（埼玉大附属中）	文学	佐藤洋一（愛知教育大）	田沼良宣（埼玉・大石南中）
8	中学校1年	堀江佐和子（東京・目黒七中）	古典	塚田泰彦（関西外大）	五味貴久子（筑波大附属中）
9	中学校2年	秋田哲郎（筑波大附属中）	論説・説明文	田中宏幸（安田女子大）	森田真吾（千葉大）
10	中学校3年	愛甲修子（東京学芸大附属小金井中）	言語生活	安居總子（本学会理事）	児玉　忠（宮城教育大）

校種別分科会（13時～15時10分）

分科会番号	校種	領域	提案者	指定討論者	指定討論者兼司会者
幼・保 1	幼稚園 保育所		加苅則子（東京・アンジェリカ保育園白河園） 内園良喜（鹿児島・錦城幼稚園）	生野金三（関西福祉科学大）	伊澤永修（新渡戸文化短大）
小学校 1	小学校1	音読 読む	佐々木扶実子（奈良・アサンプション国際小）	松山雅子（大阪教育大）	高木要志男（本学会理事）
2	小学校2	課題探求力 話す聞く 書く	湯浅明菜（和歌山大附属小） 龍野直人（長野・御代田北小） 東　由美（福岡・長尾小）	大越和孝（東京家政大） 三浦和尚（愛媛大） 小森　茂（青山学院大）	邑上裕子（明星大）
3	小学校3	伝記 読む 読む	平林明美（広島・西条小） 鈴木貴子（千葉・高神小）	吉水幸司（本学会理事） 守田庸一（三重大）	岸本修二（本学会理事）
4	小学校4	思考力を育成する 話す聞く 話す聞く	久保田晃弘（茨城・春日学園小） 佐藤さくら（秋田・御所野小）	村井万里子（鳴門教育大） 藤井知弘（岩手大）	中西一彦（関西国際大）
5	小学校5	説明する力 書く 読む、言語文化	内山恵美子（千葉・緑海小） 岩崎　西（愛媛・明倫小）	首藤久義（千葉大） 田中智生（岡山大）	前田真証（福岡教育大）
6	小学校6	論説する力 書く 読む	細見博友（兵庫・ゆりのき台小） 望月利彦（山梨・双葉西小）	堀江祐爾（神戸女子大） 大内善一（茨城大）	松川利広（奈良教育大）
7	小学校7	方法知の習得 読む 読む	阿部慎一郎（埼玉・川辺小） 山本侑子（山口大附属山口小）	羽田　潤（兵庫教育大） 甲斐雄一郎（筑波大）	中村孝一（常葉大）
8	小学校8	メタ認知 話す聞く	永岡佳子（千葉・大木戸小） 野中美幸（東京・平尾小）	藤森裕治（信州大） 府川源一郎（日本体育大）	関　敏夫（本学会理事）
9	小学校9	交流	中西竜也（京都・木津川小） 八巻　修（宇都宮大附属小）	辻村敬三（大阪成蹊大） 菊池英慈（文部科学省）	木下ひさし（聖心女子大）
10	小学校10	語彙力 読む 書く、言語文化	下川恭子（鹿児島・隈之城小） 森　壽彦（神奈川・京町小）	鈴木慶子（長崎大） 昌子佳広（茨城大）	成家亘宏（本学会理事）
中学校 12	中学校1	話すこと 聞くこと	岩下嘉邦（熊本・井芹中） 鎌倉大和（信州大附属長野中）	有澤俊太郎（上越教育大） 甲斐利恵子（東京・赤坂中）	笠井正信（中央大）
13	中学校2	書くこと	熊谷　等（愛知・東山小） 近藤優子（秋田・能代南中）	寺井正憲（千葉大） 杉本直美（文部科学省）	長田友紀（筑波大）
14	中学校3	読むこと	細見博友（兵庫・ゆりのき台小） 望月利彦（山梨・双葉西小）	浜本純逸（神戸大） 飯田和明（宇都宮大）	佐藤佐敏（福島大）
15	中学校4	古典	阿部慎一郎（埼玉・川辺小） 山本侑子（山口大附属山口小）	渡邊春美（高知大） 舟橋秀晃（大和大）	冨山哲也（十文字学園女子大）
16	中学校5	言語生活	小佐野真純（山梨・勝山中） 宮内征人（鹿児島・南中）	菊地とく（本学会理事） 田中洋一（東京女子体育大）	杉本賢二（山梨・山中湖中）
高等学校 17	高校1	話すこと 聞くこと	中條芳彦（山形・山形西高） 福地千文（茨城・小瀬高）	大滝一登（文部科学省） 町田守弘（早稲田大）	初谷和行（武蔵野大）
18	高校2	書くこと	小川　美（東京・小石川中等教育学校） 後藤　厚（愛知・菊里高）	鈴木一史（茨城大） 田中孝一（川村学園女子大）	稲井達也（日本女子体育大）
19	高校3	読むこと（現代文）	木原拓洋（千葉・実籾高） 小田部明香（茨城・大洗高）	小林國雄（本学会理事） 高山実佐（國學院大）	安居直樹（淑徳高）
20	高校4	古典（古文・漢文）	宗京少織（東京・青梅総合高） 山中　明（東京・桜美林高）	石塚　修（筑波大） 内藤一志（北海道教育大）	浅田孝紀（東京学芸大附属高）
21	大学（シンポジウム）テーマ **「次期学習指導要領をめぐって」**	シンポジスト 山下　直（文教大） 西　一夫（信州大） 安部朋世（千葉大）	コーディネーター 幸田国広（早稲田大）		

単元学習実践研究発表／幼稚園・保育所部会講演会（15時25分～16時30分）

	発表者	テーマ	指定討論者兼司会者
第1会場	①池住祐亮（大阪・豊新小） ②笠井　悠（新潟・上組小） ①河野勝幸（静岡・東豊田小） ②清水達郎（東京・谷戸小）	小学校国語科におけるメディアの発信力を生かしたアクティブ・ラーニングの実践的研究―新聞というメディアを軸として― 知識・技能の獲得を保障する問題解決学習の展開―データを生かして書く力を育てる単元学習を例に― 一年間を通して物語文の「読み方」を学ぶ指導の工夫―子ども理解によって― 読む力を習得し、活用する児童の育成を目指した単元づくり―「学びの足あと」（一枚ポートフォリオ）でメタ認知する学習指導―	鶴巻景子（東京・高井戸小）
第2会場	①中島葉子（栃木・壬生中（元）） ②簑手明子（徳島・松茂中）	日本語ほど面白いものはない―中学生の文法教室― 授業を成立させるための帯単元「言の葉きらり」	大久保旬子（東京・花園小）
第3会場	①廣瀬長美（神奈川・緑が丘中） ②伊木　洋（岡山・ノートルダム清心女子大）	自分自身の過去・現在を振り返りながら、未来に向けての生き方を考えよう。―「故郷」の主人公の生き方を通して― ことばの力を育て自己を見つめる国語教室の実際―単元　もう一つの生き方に学ぶ（中学二年生）の場合―	酒井雅子（東京成徳大）
第4会場	①林　広美（千葉・幕張中） ②福田隆賢（埼玉・吹上北中）	読書会を取り入れた読み書き連携の単元 「相手・目的・方法」を意識して表現力を磨く「我が吹上北中学校を紹介しよう」―「グループ・スピーチ」―「リーフレット」・「校内放送」づくりを通して―	水野直子（東京・豊玉中）
第5会場			
第6会場	①木村一弘（群馬・太田フレックス高） ②中田　精（早稲田中学・高）	3ステップ方式で基礎・基本の定着を図る漢文入門期の指導 「城の崎にて」について、フィジカルシアターで明らかになったこと 「世界俳句」を通して生徒が主体的に考える言語文化の授業実践―国際バカロレアTOK（知の理論）の視点を取り入れて―	浅田孝紀（東京学芸大附属高）
第7会場	①高松美紀（東京・国際高） ②上田篤志（兵庫・報徳学園高）	古典を題材にした論理的読解力の育成―絵巻の探究的分析を通して― 自分の生き方を見つめ合い高め合うトピック単元学習の試み―大人ということ、それは「私の生き方詩集作り」（高3）・「古典に学ぶ人生論」（高2）の実践―	稲井達也（日本女子体育大）
第8会場	①荒川育代（長崎・長崎県教育センター） ②笠原　諭（埼玉・西武学園文理高）	高校における「主体的な書き手」の育成におけるエッセイの執筆と現古融合型の授業の試み― ものの見方・考え方を拡充する授業の創造―専門発展科目　国語科指導法の授業を通して―	鈴木一史（茨城大）
第9会場	①谷本寛文（京都・京都光華女子大） ②佐藤綾花（京都・京都光華中学・高）	深い学びを形成するカリキュラムの創造―単元と単元をつなぐテーマ性に着目して―	町田守弘（早稲田大）

幼稚園・保育所部会講演会

テーマ　**「これからの言葉の指導を考える」**
講師　村石昭三（国立国語研究所）
司会　加藤ひとみ（東京成徳短大）